

## 重症型原発性アルドステロン症の診療の質向上に資する エビデンス構築

この度、当院では「重症型原発性アルドステロン症の診療の質向上に資するエビデンス構築」を行うことになりました。

本研究の目的は、全国の主要な大学や病院と共同して、現時点で原発性アルドステロン症の診断・治療について残されている課題、1)非観血的検査による病型予知法、2)副腎静脈サンプリングの標準的な実施・判定法、3)手術・薬物療法の治療効果の差の有無、を解決し、原発性アルドステロン症の診療水準を向上させることです。皆様の調査・研究へのご協力をお願い申し上げます。

### 【研究(調査)方法・期間】

平成 18 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までに当院糖尿病内分泌内科において、副腎静脈サンプリングを受けられた方を対象に診療録から調査致します。新たに検査等をお願いしたり、費用負担が生じたりすることはありません。

調査項目は以下の通りです。

副腎静脈サンプリングを受ける前の状態(年齢、性別、血圧、既往歴、家族歴など)、原発性アルドステロン症の診断目的に実施した検査結果(血液検査、負荷試験、心電図、レントゲン、CT スキャン、副腎静脈サンプリングなど)、治療内容と治療後経過

研究(調査)期間は平成 27 年 6 月 1 日より平成 33 年 12 月 31 日までです。

### 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、当院で個人を特定できる情報を削除し・匿名化してデータを集計いたします。また、本研究の実施過程及びその結果の公表(学会や論文等)の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

### 【利益と不利益】

本研究の対象となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は原発性アルドステロン症の診断、治療および治療後の経過をより良いものにして、今後多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

ご自身やご家族の医学的データを研究に利用することを承諾されない方は、下記にご連絡ください。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

ご質問等がございましたら以下にお尋ねください。

### 【この研究に関するお問い合わせ先】

〒810-0001 福岡市中央区天神 1 丁目 3-46

Tel:092-771-8151

済生会福岡総合病院 糖尿病内分泌内科 主任部長 坂本竜一